

令和6年度

天栄村子ども議会



天栄村教育委員会

村 長 あ い さ つ

本日は、令和6年度天栄村子ども議会を開催しましたところ、村内の小・中学生を代表して11名の子ども議員の皆さんに参加いただきありがとうございました。

また、引率の先生や保護者の皆様だけでなく、小学校6年生児童全員が傍聴者として参加いただいたこと大変うれしく思います。

昨年は4年ぶりに模擬議会を開催しましたが、小・中学生の皆さんの「ふるさと天栄」に対する熱い思いを直接聞くことができ、大変有意義なものになりました。

私は常々、未来を担う子どもたちが天栄村の現状や、天栄村のこれからについてどのような考えを持っているのか、どんな願いを持っているのか知りたいと考えていました。小・中学生の皆さんには、大人では気づかないような疑問、村に対する要望がたくさんあると思います。今日は、皆さんの疑問や要望を「質問」という形で聞かせてもらえることを、とても楽しみにしています。

議会は、社会科で学習したように、憲法で定められている国民主権や議会制民主主義の考え方をもとに、選挙で選ばれた住民の代表者が集まり、国や県、そして市町村が現在取り組んでいること、そして、これから取り組もうとすることについて議論し、決定する役割を持つ、とても大事な組織です。

自分が行った質問に対する村側の答弁をしっかりと聞き、天栄村では、どのような村づくりが行われているか、理解を深めてください。今日の子ども議会での経験が、皆さんにとって貴重な財産となることを期待しています。

結びになりますが、子ども議会開催のためにご尽力いただきました村議会、各学校をはじめ、関係者の皆様に心より御礼を申し上げ、挨拶といたします。

令和6年度 天栄村子ども議会議員名簿

議員 番号	学校名・学年	議員名	ふりがな	備 考
1	天栄中2年	芳賀 奏	はが かなで	生徒会長
2	天栄中2年	小針 歩	こばり あゆむ	副会長
3	広戸小6年	岡崎 絢心	おかざき けんしん	
4	広戸小6年	有馬 龍記	ありま りゅうき	
5	大里小6年	大竹 颯斗	おおたけ はやと	
6	大里小6年	小沼 歩夢	おぬま あゆむ	
7	牧本小6年	大木 悠矢	おおき ゆうや	
8	牧本小6年	太田 咲希	おおた さき	
9	湯本小6年	星 蛍	ほし けい	
10	天栄中2年	榊枝 大佳	さかきえだ たいが	生徒会庶務 会議録署名議員
11	天栄中1年	大須賀 怜治	おおすが れいじ	生徒会庶務 会議録署名議員

村議会議員 村当局 名簿

NO	役 職 名	氏 名	備 考
1	天栄村議会議長	大須賀 溪仁	
2	天栄村長	添田 勝幸	
3	天栄村副村長	揚妻 浩之	
4	天栄村教育委員会教育長	長場 壮夫	
5	参事兼総務課長	小山 富美夫	
6	参事兼企画政策課長	熊田 典子	
7	税務課長兼会計管理者	塚目 弘昭	
8	住民課長	星 裕治	
9	健康福祉課長	森 和昭	
10	産業課長	芳賀 信弘	
11	建設課長	櫻井 幸治	
12	湯本支所長	星 淳	
13	参事兼議会事務局長	北畠 さつき	
14	教育課長	関根 文則	
15	生涯学習課長	黒澤 伸一	

令和6年度「天栄村子ども議会」座席表

産業課長 はがのぶひろ 芳賀信弘	建設課長 さくらいこうじ 櫻井幸治
------------------------	-------------------------

--	--

議長 おおすがけいじ 大須賀 溪仁	事務局長 きたばたけ 北畠 さつき
-------------------------	-------------------------

住民課長 ほしゆうじ 星 裕治	企画政策課長 くまだのりこ 熊田典子	総務課長 こやまふみお 小山 富美夫
-----------------------	--------------------------	--------------------------

税務課長 つかめひろあき 塚目 弘昭	健康福祉課長 もりかずあき 森 和昭	湯本支所長 ほしただし 星 淳
--------------------------	--------------------------	-----------------------

		副村長 あげつまひろゆき 揚妻 浩之	村長 そえたかつゆき 添田 勝幸
--	--	--------------------------	------------------------

答弁席

教育長 ながばたけお 長場 壮夫	教育課長 せきねふみのり 関根 文則	生涯学習課長 くろさわしんいち 黒澤 伸一	
------------------------	--------------------------	-----------------------------	--

教育課 教育アドバイザー まつやまゆうすけ 松山 祐介
議会事務局 書記 わたなべくみ 渡邊 久美

質問席

4番議員 広戸小学校 ありまりゅうき 有馬 龍記	3番議員 広戸小学校 おかざきけんしん 岡崎 絢心
-----------------------------------	------------------------------------

2番議員 天栄中学校 こばりあゆむ 小針 歩	1番議員 天栄中学校 はがかなで 芳賀 奏
---------------------------------	--------------------------------

11番議員 天栄中学校 おおすがれいじ 大須賀 怜治	10番議員 天栄中学校 さかきえだたいが 榊 枝大佳
-------------------------------------	-------------------------------------

9番議員 湯本小学校 ほしけい 星 螢

8番議員 牧本小学校 おおたさき 太田 咲希	7番議員 牧本小学校 おおきゆうや 大木 悠矢
---------------------------------	----------------------------------

6番議員 大里小学校 おぬまあゆむ 小沼 歩夢	5番議員 大里小学校 おおたけはやと 大竹 颯斗
----------------------------------	-----------------------------------

傍聴席

出入口

出入口

令和6年度 天栄村子ども議会質問事項

議員 番号	子ども議員名	質 問 事 項	担当課	答弁者
1	天栄中学校 芳賀 奏	釈迦堂川流域の環境整備による有効活用 について	建 設 課 産 業 課	村 長
2	天栄中学校 小針 歩	農道の街灯設置について	総 務 課	総 務 課 長
3	広戸小学校 岡崎 絢心	公園の設備について	企 画 政 策 課 産 業 課	企画政策課長
4	広戸小学校 有馬 龍記	道の駅「季の里」について	産 業 課	村 長
5	大里小学校 大竹 颯斗	高校設立について	教 育 課	教 育 長
6	大里小学校 小沼 歩夢	移住者・定住者支援による人口減少対策 について	企 画 政 策 課	企画政策課長
7	牧本小学校 大木 悠矢	農家減少について	産 業 課	産 業 課 長
8	牧本小学校 太田 咲希	商業施設について	産 業 課	産 業 課 長
9	湯本小学校 星 蛍	獣害対策について	産 業 課	産 業 課 長
10	天栄中学校 榊枝 大佳	地域活性化による村の魅力発信について	生 涯 学 習 課	生涯学習課長
11	天栄中 大須賀怜治	旧湯本中学校の利活用について	総 務 課	総 務 課 長

令和6年度 天栄村子ども議会議事日程

第1号

令和6年11月26日（火曜日） 午前9時30分開会

日程 番号	議 件 番 号	議 件 名
1		会議録署名議員の指名
2		会期の決定
3		村長あいさつ
4		一 般 質 問
	1 1 番	天栄中学校2年 芳賀 奏 議員
	2 2 番	天栄中学校2年 小針 歩 議員
	3 3 番	広戸小学校6年 岡崎 絢心 議員
	4 4 番	広戸小学校6年 有馬 龍記 議員
	5 5 番	大里小学校6年 大竹 颯斗 議員
	6 6 番	大里小学校6年 小沼 歩夢 議員
	7 7 番	牧本小学校6年 大木 悠矢 議員
	8 8 番	牧本小学校6年 太田 咲希 議員
	9 9 番	湯本小学校6年 星 蛍 議員
	10 10 番	天栄中学校2年 榊枝 大佳 議員
	11 11 番	天栄中学校1年 大須賀怜治 議員

1 番議員 天栄中学校 2 年 芳賀 奏 議員

【質問事項】

「釈迦堂川流域の環境整備による有効活用について」

天栄村の観光資源の充実を図り、人口増の政策も大切な役割を果たすとは思いますが、村民が生活の充実や満足感を味わうことも大切なことであると考えています。

そこで、提案します。釈迦堂川流域の環境を整えてはいかがでしょうか。

春になると牧本地区から広戸地区の釈迦堂川沿いに綺麗な桜並木が広がっています。また冬には「どんと焼き」が各地区で行われ、冬の風情を感じることができ、天栄村の魅力の発信に繋がると考えています。この釈迦堂川沿いを整備することも観光資源に繋がるとは思いますが、川沿いの遊歩道を整備することでは、川の氾濫に伴う田んぼへの被害を軽減させるほか、ランニングや散歩、自転車移動の面で村民の生活の充実にも繋がるのではないのでしょうか。



【答 弁】

答弁者 添田 勝幸 村長

釈迦堂川流域の環境整備については、河川氾濫等の被害軽減を目的に国や県が危険性の高い所から順次実施しています。村としては、これまで行政区から要望を受けた竜田川流域において、県へ要望を行い大里中部区や小川区の堤防舗装が整備されました。

堤防舗装は河川被害を軽減することだけではなく、高齢者等の散歩やランニングなどの健康増進や移動面での利便性にも効果が想定されるので、今後も行政区からの要望があった箇所については、県へ要望したいと考えています。

ご質問にありましたとおり、釈迦堂川沿いの桜並木は村内外から好評を得ており、ご提案いただいたように、遊歩道等を整備すれば村への観光誘客にもつながり、冬のどんと焼きも見物しやすくなるものと思います。

皆さんからのご意見を伺いながら、今後、村の観光資源の整備や PR を充実させ、村の活性化につながるよう努めていきたいと考えています。

2番議員 天栄中学校2年 小針 歩 議員

【質問事項】

「農道の街灯設置について」

各地区の集落周辺、道路沿いには街灯が設置されていますが、農道には設置数が少ないのが現状です。自転車のライトの点灯や反射板の装着により、自動車運転手への合図を送ることができます。しかし、夕刻が早まった際には危険が伴うのは間違いありません。

そこで要望があります。農道にソーラーパネルを搭載した街灯を設置していただけないでしょうか。ソーラーパネルの街灯はコストがかかるとは思いますが、今後電気の消費量も抑えることができ、下校時の安全につながります。また小動物との接触も回避することができると思います。



【答 弁】

答弁者 小山 富美夫 参事兼総務課長

街灯は、防犯灯も兼ねて、夜間における住民の安全及び犯罪被害の未然防止を図ることを目的に、区長さんから設置の要望を受け、設置を希望する場所の現地調査を行い、区長さんと相談しながら設置を進めています。

防犯灯の設置個所につきましては、主に民家が連なる周辺道路や各学校において指定している通学路沿いに整備していますので、このような要望が各区長さんから提出された場合は、引き続きその必要性を判断しながら設置します。

次に、ソーラー式の防犯灯ですが、1基に要する費用が約150万円とかなり高価な設備となります。また、蓄電池やソーラーパネルの交換に要する費用も高価であるため、費用対効果を考慮すると、現時点において導入は難しいと考えています。

しかし、自然エネルギーを利用することは、地球環境を守ることにもつながるため、今後、様々な課題が解決されれば、ご提案いただいた内容を参考により環境に負荷をかけない事業を実施したいと考えています。

3番議員 広戸小学校6年 岡崎 絢心 議員

【質問事項】

「公園の整備について」

僕たちは、休みの日になると南公園に集まって遊びますが、突然雨が降り出したり、トイレに行きたくなったりしたときに、屋根がある施設やトイレがなくて困ってしまいます。

そこで、質問します。公園の施設をもっとよくすることはできますか。

僕たちは、お年寄りから赤ちゃんまで、たくさんの人が楽しく過ごすことができる公園を作ってもらえたら嬉しいです。

アスレチック遊具や段差のない遊歩道、季節の花が咲く花壇、ツリーハウスなど、みんなが集まっておしゃべりしたり、体を動かしたりしたくなるような公園を作ったら、お年寄りも、赤ちゃんのいるお母さんも、安心して過ごすことができ、健康にもなる公園になると思います。



【答 弁】

答弁者 熊田 典子 参事兼企画政策課長

公園のトイレ設置については、防犯上の理由から、村では設置しておらず、ほとんどの公園では突然の雨に対応できる施設がない状況となっています。

雨やどりができる屋根や、トイレの設置などについては、問題点を解決しながら検討し、安心・安全に利用できるよう施設管理を行うとともに、たくさんの人が楽しめるような公園づくりに努めていきます。

現在、村では、新たに「道の駅季の里天栄」の後ろ側の広場を公園スペースとして整備を進めており、楽しく安心して過ごせるよう、子ども達が楽しめる遊具や突然の雨にも対応できる屋根付きのベンチなどの休憩場所をつくる予定となっています。

また、南側の山には森林散策道の整備も進めており、たくさんの人が一日中滞在して楽しく過ごすことができる場所になるようにしたいと考えています。

4番議員 広戸小学校6年 有馬 龍記 議員

【質問事項】

「道の駅「季の里」について」

僕たちは、新しくなった道の駅「季の里」をもっと地元の人が集まるお店にするためにアイデアを考えました。

一つ目は、「季の里」の中に日用品やお肉、お魚等を販売するコーナーを設けることです。

二つ目に、「季の里」で定期的に楽しい催しを行うことです。天栄村のみんなも訪れたいくなるような楽しい催し物を開催すれば、地元のみなさんも子どもたちも「季の里」に行きたくなるのではないかと考えました。

道の駅「季の里」を地元の人も通えるような施設にするための企画等の検討をしていただくことはできるかお伺いしたいと思います。



【答 弁】

答弁者 添田 勝幸 村長

季の里は、農産物や特産品を販売することを1番の目的にしており、日用品などは少ない状況です。お肉は販売を行っており、冷凍食品としてもお魚や特産品を加工した食品などを販売しています。今後も、農産物や特産品を中心として、地域の方々の要望を伺いながら、取り扱う商品を検討したいと考えています。

定期的な催しについては、リニューアルオープン以降、農家の方々とのPR販売会、天栄中生徒の皆さんとのPR、福島ファイヤーボンズ選手によるPRのほか、キッチンカーの出店、大道芸人によるパフォーマンスなども開催しております。

ご提案いただいた企画も参考にさせていただくとともに、多くの皆さんに楽しんでいただける催しを、道の駅季の里天栄と一緒に検討したいと考えています。

今後も、村内外の人に喜んで利用していただける施設となるよう、販売品の検討やイベントの企画などに取り組んでいきたいと考えています。

5番議員 大里小学校6年 大竹 颯斗 議員

【質問事項】

「高校設立について」

天栄村には高校がないので、近くの市町村の高校へ通うこととなりますが、通学の時間や労力がとても大変なことを知って心配になりました。近くに高校があれば、通学時間を別な時間にして、一日をより充実でき、他市町村から天栄村に人が集まるので活気が出ると思いました。

そこで質問します。天栄村に高校を作って、村外からも高校生が来るようにしたらどうでしょうか。「英語の村」で学んでいる英語を生かした高校、伝統の硬式テニスを生かした高校など、特色のある高校を作れば、若い世代が集まって活気が出ると思います。



【答 弁】

答弁者 長場 壮夫 教育長

県内の高等学校は、駅や主要な道路の近くなど交通の条件が良く通学しやすい場所に設置されています。また最近では、高等学校の統廃合が進められており、長沼高校と須賀川高校が統合されて、須賀川創英館高校になったのは皆さんもご存じかと思います。こういった状況をみると、天栄村に新たに高等学校をつくるのは難しいと思われれます。

村としては、みなさんが志望する高等学校に進学できる力がつけられるように、学校教育の充実に向けて取り組んでいきたいと考えています。

天栄村には、村の特色である英語を使ってコミュニケーションがとれる児童生徒や、硬式テニスを得意としている児童生徒など、それぞれ得意な分野を持ち合わせている小・中学生がたくさんいます。

みなさんの個性や長所が生かせる高校やその後に繋がる大学がありますので、村内に高等学校がなくても、あきらめずに自分の夢や目標に向かって進んでほしいと願っています。

6番議員 大里小学校6年 小沼 歩夢 議員

【質問事項】

「移住者・定住者支援による人口減少対策について」

天栄村の人口は年々減少しており、何とか人口減少を食い止めたいと思っています。

第五次天栄村総合計画後期基本計画には、快適に暮らせる住宅環境の整備及び住環境整備、定住・二地域居住促進とありますが、具体的にどのように進めているのか教えてください。

また、より多くの人に移住をしてもらうために、子育て支援の充実、村外からの引っ越し費用全負担、村外からの移住・新築の3割負担という案を考えました。

以上、実際に可能か、参考になるか教えてください。



【答 弁】

答弁者 熊田 典子 企画政策課長

定住・二地域居住の推進については、情報バンクを運営し空き家の活用に取り組んでいます。また、湯本地区に「お試し住宅」を設置し、利用者の移住実現に向けて様々なサポートをしています。

天栄ファンクラブについては、村を応援してくれる関係人口を増やすため、ファンクラブ会員に村の情報を発信してつながりを持っています。

村の移住者を増やすためにご提案いただいた支援について、村では、お子さんが生まれた時のお祝い金や保育所に通っていない3歳までのお子さんに対する給付金を支給しているほか、保育料や給食費を無料にするなど、子どもがいる世帯に対して、経済的な負担を減らす取り組みも行っています。

引越しの費用については、結婚し村で新生活をスタートするご夫婦の助成を行っています。また、転入する若い世帯に対し、住宅を建てる費用、買う費用の一部を補助しています。

今後も若い世代の意見を取り入れながら、より効果的な事業を検討し、移住者や定住者を増やしていきたいと考えています。

7番議員 牧本小学校6年 大木 悠矢 議員

【質問事項】

「農家減少について」

社会科の学習で、日本の農家の人口が、年々減っていることを勉強しました。また、高齢化も進んでおり、農家の減少については考えなければならない問題だと思います。

そこで、天栄村では農家の人口はどのように変化しているのか、また、農家減少について今後どのような対応を考えているのか、以上2点についてお伺いしたいと思います。



【答 弁】

答弁者 芳賀 信弘 産業課長

農家減少については、本村に限らず全国的な問題であると考えています。

農家数の変化については、2000年が850戸、2010年が632戸、2020年が401戸となっています。本村においても人口減少や農業者の高齢化などにより、農家が減っている状況となっています。

天栄村は、主要産業が農業となっており、天栄米、ヤーコン、長ネギなど自慢の特産物があります。

今後も農業者の皆様に豊かな農地を守り、品質の良い、美味しい農林産物の栽培を継続していただけるよう、国・県・村の様々な制度を活かし、支援していくとともにこれまでも参加している福島県が実施するイベントなどでPRしていきたいと考えています。

また、若い世代にも関心を持っていただき、農業をやってみたいと考えている方へ支援を行い、農家が続けられるような取り組みや、少しでも増えるような取り組みを継続していきたいと考えています。

8番議員 牧本小学校6年 太田 咲希 議員

【質問事項】

「商業施設について」

わたしの家では、普段の買い物は長沼や須賀川まで出かけています。20分から30分はかかってしまうので、週末になるべくまとめて買い物をするように気を付けています。ですが、何か急に必要な物が出てきたときなど、やはり近くに買い物ができる施設があるといいなど、家族で話をすることがあります。



そこで、質問します。

昨年度の子ども議会一般質問の答弁では、村内に大型の商業施設をつくるのは難しいということでしたが、村の規模に合った商業施設をつくる考えはないか、お伺いします。

【答 弁】

答弁者 芳賀 信弘 産業課長

村の規模にあった商業施設が村内にあれば隣の街などに行かなくても買い物ができ、村民にとって生活が便利になり村の活性化にもつながると思います。

商業施設を新たに作るためには、現在営業されている事業所や地域への影響、場所や予算など、様々な課題を検討し、たくさんのお客様が買い物に来て利益を出すこと、そして、長く継続した営業を行っていけるかを考えてつくります。

小規模な施設であっても、民間の会社が天栄村につくるのは残念ながら難しいと思われ、村としても、商業施設をつくる計画は、現在はありません。

村では、道の駅季の里天栄のリニューアルによって直売スペースや食堂を拡大し、皆さんが少しでも便利になるよう、野菜、加工品、特産品、お菓子などの買い物ができるように取り組んでおり、今後も商工会や事業者の皆様とも話し合い、連携しながら、住みやすい村づくりに取り組むと考えています。

9番議員 湯本小学校6年 星 蛍 議員

【質問事項】

「獣害対策について」

今年、熊などの野生動物が住宅の近くに出没し、安全をおびやかしているというニュースをたくさん見ました。また、湯本地区でも鹿やイノシシなどの野生動物が農作物を荒らし、被害を受けることが多くなっています。これらの獣害が増えているのは、里山や耕作放棄地が荒れてしまい、野生動物が民家の近くにまで現れるようになったことが原因だと考えます。



そこで、質問します。獣害を防ぐために、村ではどのような対策を考えているのかお伺いしたいと思います。

【答 弁】

答弁者 芳賀 信弘 産業課長

村としても獣害対策は重要なことと考えています。

近年は民家の近くでも鳥獣の目撃が増えていることから、人間への被害や農作物への被害を防ぐため、天栄村では大きく2つの獣害対策に取り組んでいます。

1つ目は、有害鳥獣から生活や農作物を守るため、ワナや銃の免許を持っている方々が集まった「天栄村鳥獣被害対策実施隊」を組織しています。

有害鳥獣の目撃情報があった場合、パトロール、ワナの設置や銃による捕獲などを行い、警察などと協力して有害鳥獣による被害防止に取り組んでいます。

2つ目は、住民の方々が行う鳥獣害防止対策への支援の取り組みです。

住民自身が、野生動物から農作物を守るため、動物が農地へ進入することを防ぐ電気柵や金属の柵を設置する場合、その費用の一部に補助を行っています。

村としては、この2つの取り組みを中心に住民の皆さんと協力し対策を行っていくとともに、他の地域での取り組みや専門家の意見なども参考にしながら、獣害対策に取り組んでいきたいと考えています。

10番議員 天栄中学校2年 榊枝 大佳 議員

【質問事項】

「村の魅力発信について」

今回の子ども議会に向けた全校生徒へのアンケートの一つに、地域活性化の一つになるのではないかと考えるものがありました。

そこで質問します。天栄村には商工祭や文化祭といったイベントがありますが、どちらも秋に行われ、1年を通して行うイベントがありません。自然が豊かな天栄村だからこそ、

石川町「春の桜祭り」や会津美里町の「御田植え祭」、「雪まつり」のように1年を通してイベントを行うことはできないのでしょうか。実施できれば、天栄村の魅力発信の一つになると思います。

天栄村の「昔から続けられているもの・こと」を私たちは知りません。天栄村の伝統行事を知ることや伝えていくことも若い世代には必要だと感じています。



【答 弁】

答弁者 黒澤 伸一 生涯学習課長

村では春の二岐山山開きに始まり、夏・秋の羽鳥湖高原ウオーク大会、秋の商工祭、村文化祭、生涯スポーツフェスティバル、健康福祉祭り、冬のスポーツ雪合戦東日本大会や新春初笑いなど、様々な年代が参加できるイベントを開催しています。

また、地域に継承されている、湯本区の豊年盆踊り、大里東部区の不動清水祭、中屋敷区の八雲神社夏季大祭などの伝統的行事についても村地域活力交付金などを活用した継続支援を行っています。

これらの伝統行事を後世に継承するためにも、村では「ふるさと教育」などを通して、若い皆さんが村の文化や歴史に親しむ機会を設け、郷土愛を育ててまいりたいと考えています。

そして、皆様のように若い世代の意見を参考にしながら、村外からも多くの方が訪れるイベントを開催し、天栄村の魅力を発信していきたいと考えています。

11番議員 天栄中学校1年 大須賀 怜治 議員

【質問事項】

「旧湯本中学校の利活用について」

天栄村の中学校が一つになって2年が経ちました。湯本地区からくる生徒とも仲良く生活しています。

そこで、質問があります。廃校になった旧湯本中学校舎は今後、どのように活用されるのでしょうか。まだまだ綺麗な校舎です。こぶならに関する「森のミュージアム・環境学習」などに活用したり、地域の方が利用する施設に活用したりして有効に利活用できればと思います。



【答 弁】

答弁者 小山 富美夫 参事兼総務課長

湯本中学校は、令和5年3月31日をもって閉校となり、現在は、村で校舎等の管理を行っています。

校舎等の今後の利活用については、湯本地区の方々とは話し合いを行い、様々なご意見を伺ったところです。また、この話し合いとは別に、事業者から旧湯本中学校の施設を使用して新しい事業を行いたいとの提案も受けています。

村としては、この旧湯本中学校の施設を湯本地区、そして天栄村の未来に負担とならないよう、今回、ご提案いただいた内容も加味しながら、より良い利活用の方法を検討したいと考えています。





